

慶應SDM開設10年記念公開講座

入場無料

# 経営者としての挑戦と 学びの共有

《ゲストスピーカー》

株式会社ハーツユナイテッドグループ  
代表取締役社長CEO

定員200名  
事前登録制

定員になり次第、受付を終了いたします

# 玉塚 元一 氏

モデレータ：  
SDM教授 神武直彦



2018年5月11日(金) 19:00～20:30  
慶應義塾大学日吉キャンパス 独立館DB201教室

(18:30開場)



## <プロフィール>

1985年、慶應義塾大学卒業後、旭硝子株式会社入社。工場勤務、海外駐在を経て、日本IBMに転職。1998年、株式会社ファーストリテイリングに入社、2002年、同社代表取締役社長兼COOに就任。2005年9月、企業再生・事業の成長を手掛ける企業、株式会社リヴァンプを創業し、代表取締役に就任。その後2010年11月、株式会社ローソンに入社。同社取締役代表執行役員COO経て、2014年5月、代表取締役社長、2016年6月、代表取締役会長CEO。2017年6月、デジタル製品のテスト及びQAを行う株式会社ハーツユナイテッドグループ代表取締役社長CEOに就任。現在に至る。ヤマハ発動機株式会社、ラクスル株式会社、AIGジャパン・ホールディングス株式会社の社外取締役も務める。ケース・ウェスタン・リザーブ大学大学院 MBA取得。サンダーバード大学大学院 国際経営学修士号を取得。

## <講演概要>

テクノロジーによる社会、ビジネスへの影響の拡大、そしてそれに伴う変化のスピードが飛躍的に増す中、組織を成功に導くには強いリーダーシップが必要です。変化が激しく、予測困難な状況の中、経営者として組織を正しい方向に導くためには、経営者としての“技術力”が問われる時代になったと感じています。私は、神武先生との出会いから、SDMの考え方が経営者の持つべき“技術”として非常に価値があると感じております。過去様々な企業の経営に携わり、リーダーとして挑戦を繰り返してきた、経験と学びを、体験談やエピソードとともに振り返り、ビジネスに重要なエッセンス、SDMの考え方との共通点等をお話させて頂きたいと思います。